

様式 1

	春		秋	全国交通安全運動（「交通事故死ゼロを目指す日」を含む）
	夏		年末	交通安全県民運動

実施計画書

実施機関・団体、 市町村名	
------------------	--

※テレビ、ラジオ、新聞等マスコミ、SNS等による広報を予定している場合や、イベント等に著名人の出席が予定されている場合は、その概要や氏名、職等を「施策・行事名、内容等」欄に記載してください。  
 ※活動内容を、①イベント・パレード、②交通安全教育、③街頭指導・立哨活動、④交通事故被害者等の視点に配慮した施策、⑤その他（啓発品配布を含む）、に分類し、その番号を「活動内容番号」欄に記載してください。重複している場合は、該当する番号をすべて記載してください。  
 ※市町村につきましては、市町村が主体となって実施するキャンペーンや啓発活動があれば、色塗りしていただくなど、わかるようにしてください。  
 (⑤市町村が主体とは、主催者が複数記載されているもののうち、市町村が企画・運営しているものです。)

日 時	ゼロを目指す日	活動内容	施策・行事名、内容等	主催者	場 所	参加予定人数
【例】 □月□日 (□)	○	③ ⑤	自転車交通安全啓発キャンペーン 自転車利用者に対して、啓発品を配布しながら、安全利用を呼び掛ける。	□□市交通安全協議会	□□駅前	20 人

	春		秋	全国交通安全運動（「交通事故死ゼロを目指す日」を含む）
	夏		年末	交通安全県民運動

実施報告書

実施機関・団体、 市町村名	
------------------	--

○記載上の注意事項

- 「評価」欄：効果が特に上がったと思われるものに◎印を，効果的だったものに○印、見直し・改善を要するものに△を付してください。
- テレビ、ラジオ、新聞等マスコミ、SNS等による広報を実施した場合や取材を受けた場合、イベント等に著名人が出席した場合は、その概要や氏名、職等を「施策・行事名、内容等」欄に記載してください。
- 活動内容を、①イベント・パレード、②交通安全教育、③街頭指導・立哨活動、④交通事故被害者等の視点に配慮した施策、⑤その他（啓発品配布を含む）、に分類し、その番号を「活動内容番号」欄に記載してください。重複している場合は、該当する番号をすべて記載してください。

※市町村につきましては、市町村が主体となって実施したキャンペーンや啓発活動があれば、色塗りしていただくなど、わかるようにしてください。

（◎市町村が主体とは、主催者が複数記載されているもののうち、市町村が企画・運営しているものです。）

評価	日 時	ゼロを目指す日	活動内容	施策・行事名、内容等	主催者	実施場所	参加者数

### 交通安全教育の実施状況

市町村名	
------	--

○記載上の注意事項

- 1 対象：市区町村が本運動期間中に主催又は協力して実施したもの
- 2 「社会教育関係施設」欄：公民館、図書館、少年自然の家、児童文化センター、社会教育センター等
- 3 「児童福祉関係施設」欄：知的障害児通園施設、肢体不自由児通園施設、児童館等
- 4 「老人福祉関係施設」欄：養護老人ホーム、老人福祉センター等

施設・団体等の種別		区域内の施設・ 団体等の実数 A	実施した施設・ 団体等の数 B	参加人員 (人)	実施率(%) B/A
学 校 等	保育所				
	認定こども園				
	幼稚園				
	小学校				
	中学校				
	高等学校				
	大学				
	専門学校				
	特別支援学校				
合 計					
社 会 教 育 関 係 施 設 等	社会教育関係施設				
	児童福祉関係施設				
	老人福祉関係施設				
	小 計				
その他 ( )		/			/
合 計		/			/
総 計		/			/

## 交通指導員等の活動状況

市町村名

### 1 交通指導員及び民間ボランティアの活動状況

#### ○記載上の注意事項

- 1 「交通指導員」：行政機関から任命又は委嘱を受け交通の安全を目的とする広報啓発活動、該当指導等に  
従事している者について記載してください。
- 2 「現員」欄：本運動実施時における人数を記載してください。民間ボランティアについては、可能な限り  
実際にボランティアとして活動している会員等の人数を記載してください。  
例えば、会員として氏名を連ねているだけ、受動的に会費を支払っているだけの方などは、  
可能な限り除外してください。
- 3 「運動期間中における活動内容及び従事人員」欄：区分に応じて従事した人数を記載してください。

区分	現 員 (人)	運動期間中における活動内容及び従事人員 (延べ・人)				
		①イベント・パレード	②交通安全教育	③街頭指導	④交通事故被害者に配慮した施策	⑤その他
交通指導員	市・区・町・村					
	市町村教育委員会					
	県警察					
	その他 ( )					
	合 計					
民間ボランティア	交通安全協会					
	交通安全母の会					
	幼児クラブ					
	交通少年団					
	交通安全推進委員					
	その他 ( )					
	合 計					

### 2 交通安全ポスター・チラシの作成状況

- ※ 市区町村独自の交通安全ポスターやチラシの作成状況について記載してください。  
 ※ 下表の該当する欄に○印及び枚数を記載してください。  
 ※ ポスター・チラシ以外に独自で作成しているものがあれば「その他」欄に物品名・数を記載してください。
- ポスター : □作成している ( 枚) □作成していない  
 ○チラシ : □作成している ( 枚) □作成していない  
 ○その他 : ( )

### 3 ウェブサイト、SNS等による広報啓発状況

- ※ 市区町村において、本運動に関するウェブサイト・SNS等による広報啓発の実施状況を記載してください。  
 ※ 下表の該当する欄に○印及び種類を記載してください。  
 ※ その他の独自の広報媒体等で広報啓発を行った場合は、「その他」欄に記載してください。
- ウェブサイト : □実施している □実施していない  
 ○ツイッター・フェイスブック・  
 ユーチューブ等SNS : □実施している (種類 : ) □実施していない  
 ○その他 ( )

## 効果の評価と施策への反映

市町村名	
------	--

○本様式は具体的な施策や活動につき、効果の検証と反映（PDCAサイクル）を推進するための様式です。  
**可能な範囲で客観的な検証をお願いします。**  
 例)：街頭指導・活動の前後の交通事故件数や交通違反率  
 シートベルト・チャイルドシートや自転車ヘルメットの着用率  
 交通安全教育の前後の参加者の意識の変化（アンケート結果）  
 街頭活動等に対する地域住民の意見・要望及びそれに対する措置など

- ※「具体的な活動内容等」欄：様式2記載のうち、どの活動を検証したの分かるように記載してください。
- ※「検証方法及び検証結果等」欄：検証の方法及び検証の結果を記載してください。  
 イベントや行事の場合は、実施前後に参加者に対するアンケート等を行うとともに、  
 そのアンケート結果等の数値を記載するなど、客観的な検証内容を記載してください。
- ※「今後の施策に反映すべき点など」欄：検証の結果を受けて今後の施策に反映すべき点を記載してください。
- ※「死亡事故に対する対策等」欄：死亡事故が発生した場合の具体的な再発防止対策（各種交通安全施設の設置等）を記載してください。

具体的な活動内容等	検証方法及び検証結果等	今後の施策に反映すべき点など

### 運動期間中の死亡事故に対する再発防止対策等

死亡事故に対する再発防止対策等  ※運動期間中に死亡事故がありました市町村は、ご記入ください。	
---	--

様式6

シートベルト・チャイルドシート着用率実態調査

市区町村名	
-------	--

1 実施日時、場所

実施日	実施地点（町 地区）	路線名
月 日（ ）		
時 分から		
時 分まで		

2 調査従事者

従事者	計	内 訳		
		市区町村職員	警察官	その他
	人	人	人	人

3 調査結果

	調査数	着用者数	着用率	非着用者数	非着用率
運転席	台	人	%	人	%
助手席	台	人	%	人	%
後部座席	人	人	%	人	%

（備考）着用率、非着用率は小数点第1位までを記載してください。

※調査した車に幼児が乗車していた場合

調査人数	チャイルドシート着用	チャイルドシート非着用			
		大人用 ベルト着用	保護者等の だっこ	車両シートに 着座	チャイルド シートに着座
人	人	人	人	人	人

記入者	
-----	--

4 報告先

防災安全局県民安全課 交通安全グループ  
 FAX 052-954-6910（送信票は不要です。）  
 メール kenmin-anzen@pref.aichi.lg.jp